作成日: 令和 3年 3月 5日

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[管理型](令和 3年 2月度)

対象期間:令和 3年 2月 1日 ~ 令和 3年 2月 28日

種類 数量(単位)						
燃え殻	1,030.56	(トン/月)				
汚 泥	3,774.50	(トン /月)				
廃プラスチック類		(トン /月)				
ガラスくず及び陶磁器くず	115.47	(トン /月)				
鉱さい	281.43	(トン /月)				
がれき類	104.79	(トン /月)				
ばいじん	954.27	(トン /月)				
13号廃棄物	178.17	(トン /月)				
混合廃棄物	1,323.10	(トン /月)				
混合廃棄物(石綿含有)	57.28	(トン /月)				
一般廃棄物;混合不燃(災害)	0.00	(トン /月)				
その他(燃え殻)		(m3/月)				
その他(汚泥)		(m3/月)				
その他(ガラス陶磁器屑)	54.00	(m3/月)				
その他(廃プラスチック類)	18.00	(m3/月)				
その他(煤塵)	25.00	(m3/月)				
特定有害廃石綿等	125.00	(m3/月)				
廃プラスチック類(石綿含有)	25.00	(m3/月)				
ガラス陶磁器屑(石綿含有)	41.00	(m3/月)				
がれき類(石綿含有)	72.00	(m3/月)				
混合廃棄物(石綿含有)	3.00	(m3/月)				
ル質栓本の実体出口に世界/矢1回)[担10冬の7の0リールび+ 担10冬の7の5七 -]						

水質検査の実施状況と措置(年1回)[規12条の7の2八 = 及び** 規12条の7の5七 = 及び**

<u> </u>						
	地下	水等	放流水			
採取日	令和2年9月9日	令和2年9月9日	令和2年9月9日			
採取場所	観測井戸 No.1	観測井戸 No.2	観測地点参照			
検査結果が得られた日	令和2年10月5日	令和2年10月5日	令和2年10月5日			
検査項目	ダイオキシン	ダイオキシン	ダイオキシン			
検査結果	0.077 (pg-TEQ/l)	0.081 (pg−TEQ/ℓ)	0.00 (pg-TEQ/l)			
異状の有無	有 · (無)	有 · (無)				
必要な措置を講じた 年月日とその内容						

埋め立てた産業廃棄物の種類及び数量[規12条の7の2八 イ、規12条の7の5七 イ] 水質検査の実施状況と措置(月1回)[規12条の7の2八 ニ及びホ、規12条7の5七 ニ及びホ]

	地下	放流水			
採取場所	観測井戸 No.1	観測井戸 No.2	観測地点参照		
採取日	2月4日	2月4日	2月4日		
検査結果が得られた日	2月19日	2月19日	2月19日		
電気伝導率	6.72 (25°C mS/m)	16.30 (25°C mS/m)			
塩化物イオン濃度	$7.5~(mg/\ell)$	$1.70 \; (mg/\ell)$			
水素イオン濃度			8 (20.3°C)		
生物化学的酸素要求量			$0.9 \; (mg/l)$		
化学的酸素要求量			10 (mg/l)		
浮遊物質量			<1 (mg/l)		
窒素含有量			2.7 (mg/l)		
異状の有無	無	無			
必要な措置を講じた日付と					
その内容					

施設の占権[規12条の7の2八 ロハヘト及び手 規12条の7の5七 ロハヘト及び手]

	ルビロスマノボイク	C L / Y L I Z	<u>-~~~</u>	1072	/\ H	, / s, · s,	120	. \ \\\\	124	CO210.			*\ I X	又 () ,)			
		擁壁等			遮水工			調整池				浸出水処理施設					
	点検日	令和	13年2	2月26	日	令和3年2月26日			令和3年2月26日				令和3年2月26日				
ҟ]	異状の有無	無			無			無				無					
		令和	年	月	日	令和	年	月	日	令和	年	月	日	令和	年	月	日
	必要な措置 を講じた 年月日と その内容																

※「防凍のための措置」: 当該処分場の導水管等は、凍結損壊のおそれのある部分はありません。

残余容量

測定年月日	令和2年 3月31日
測定結果	131,732m3